

令和6年能登半島地震による事情書

学修番号		学生氏名	
学生住所			
被災住所			

1. 被災による家計急変の理由（具体的に）

2. 被災証明書は発行できますか？ はい / いいえ ※被災証明書が発行できない方はその理由（具体的に）

以下学生課記入欄

記入例

令和6年能登半島地震による事情書

学修番号	12345678	学生氏名	首都 太郎
学生住所	八王子市南大沢 1-1		
被災住所	〇〇県〇〇市〇丁目〇〇		

1. 被災による家計急変の理由（具体的に）

例1) 地震で家と店舗が倒壊、車も流され、現在家族全員避難所で生活しています。自営業だったため仕事ができず、収入が途絶えています。

例2) 家屋等の被害はありませんが、家計支持者である父が地震による土砂崩れに巻き込まれて亡くなりました。母が現在仕事を探していますが、なかなか勤務先が決まらず、収入が途絶えています。

2. り災証明書は発行できますか？ はい / いいえ

※り災証明書が発行できない方はその理由（具体的に）

例1) 実家の家族全員が避難所で生活しており、〇〇市役所へ行くための交通機関がまだ復旧していません。車もなく、バスもガソリン不足で動かない状況で、市役所へ行く手段がない状況です。

例2) 〇〇市役所が倒壊してしまい、申請は受け付けるものの、発行は〇月以降になると言われました。

例3) 実家の家族全員が現在行方不明で連絡が取れない状況です。交通手段も途中で途絶えているので、〇〇市役所まで自分で行くこともできません。

以下学生課記入欄

--